

現在の担当業務は

私が所属している交通部交通規制課では、交通の安全と円滑を図ることを目的として交通規制業務を行っています。私は交通規制業務の中でも、主に道路標識や道路標示の整備工事を発注する業務を担当しています。歩行者や運転者の立場で、道路構造に合わせて設計しているため神経を使いますが、その分事故がなく円滑に通行している様子を見た時の達成感はこの上ありません。

県職員を選んだ理由は

両親が公務員ということもあり、幼少期から公務員に対して漠然とした憧れを持っていました。高校時代の総合学習の一環で警察行政職を知り、大学進学後に山形県警察の業務説明会に参加しました。その際、地元先輩が活躍している姿を目の当たりにして強い憧れを抱き、「警察行政職に就きたい」と考えるようになり志望しました。



在庫確認



鈴木 貴臣

警察本部交通部交通規制課
(令和3年度採用)

入庁後の経歴

令和3年度 米沢警察署
令和5年度～ 現職

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

仕事は多岐に渡り、今まで経験したことのないような分野に触れることもあるため、新たな発見に繋がります。また、これは警察行政職ならではの経験ですが、就職してから最初の4週間は警察学校に入校することとなるため、他では味わえない貴重な経験と長い社会人生活で苦楽を共に出来るかけがえのない仲間を得ることが出来ます。

ワーク・ライフ・バランスは

有給休暇のほかに夏季休暇等の特別休暇もあり、仕事と私生活にメリハリをつけることができます。私はモンテディオのファンなので、週末のホームゲームはもちろん、県外にも応援に行っています。平日は、もう一つの趣味である剣道で心身のリフレッシュをしています。福利厚生もしっかりしていて、非常に働きやすい環境です。



プライベートの様子

ある1日の流れ

8:30

業務開始、朝礼

9:00

毎日のルーティーンワーク

9:30

業者との事前打合せ、書類検査

10:00

完成検査

12:00

休憩（お昼は出先のご飯屋さん）

16:00

帰庁後、検査結果書類の作成

17:15

業務終了